

3. 第3号議案 2年間（2017・2018年度）の事業計画

【2年間の指針】

『五感をゆさぶるほんものの体験』と『文化・芸術的な面での子育て支援』という二つのベースに立ち、体験事業と居場所づくり事業を大切にして進めていきたい。

行政・地域・学校・他団体との連携はもちろん、事務所の移転に伴い、今までの活動の見直しも含め、会員がそれぞれ力を持ち寄って、新しい一歩を踏み出していきたい。また、2018年度は、会の設立から25周年にあたり、記念的な舞台公演を計画したい。

【2017年度の方針】

- 1.市との協働事業として3年間取り組んだ「わくわく子どもフェスティバルinそでがうら」を「子どもるーぷまつり」と改称して実施し、会の魅力や大切にしていることをより明確にアピールできるおまつりにする。
- 2.文化・あそび・自然体験をつくり出すことに力を入れ、月に一度、主に活動地で定期的に体験活動に取り組むことで会員増につなげていく。
- 3.地域の親子が気軽に集えるオープンな場として、「ぴっぴ」「ほわりん」「ほっとティーのおへや」それぞれの居場所の見直しをしていく。
- 4.「五感をゆさぶるほんものの体験」をつくり出すことの意義を丁寧に伝え、共感者や理解者を地域に増やしていく。
- 5.いつでも誰でも来られる居場所となるような事務所の開設に向けて、そこを拠点として「大人と子どもが育ち合う」という、この会の良さを発信できるように、会員が力を出し合える形を考えていく。

【2017年度の事業計画】

I 子育て支援事業

- ① 「子どもるーぷまつり」 6/25（日） 袖ヶ浦市民会館 中ホール棟
- ② ままんべいび 赤ちゃんとお母さんのための体験と交流のひろば
赤ちゃんとお母さんのためのコンサート 9/12（火）長浦公民館
- ③ 乳幼児とお母さんのための居場所づくり「ほわりん」 代宿児童館 毎月1回 主に第3木
- ④ おやこサロン「ほっとティーのおへや」 市民会館 毎月1回 主に第4金
- ⑤ 乳幼児とお母さんのあそびの場「ぴっぴ」 毎月1回 主に第2木 登録制に変更



II 子どもと大人のための自然体験・遊び体験・芸術体験事業

- ① 何でも体験隊
・畑や活動地を中心とした自然体験（たけのご掘り・芋ほり・ハイキング・星空観察会など）
・会員の企画による遊び体験（大工修行・ランタン作り・X'mas会など）
- ② 表現あそびワークショップ
- ③ 芸術体験事業
・舞台劇鑑賞 「まいごのおまわりさん」（よろず劇場とんがらし）1/20（土）市民会館

III 子育てと文化に関する調査、情報収集・発信事業

- ① 機関誌「どりーむBOX」の発行（隔月1回）
- ② 地域の学校および公民館等の芸術鑑賞会への情報提供（随時）
- ③ ホームページ・ブログの随時更新
- ④ 子どもの居場所づくりに関する調査・研究 子育て支援ステーション「ニッセ」見学
- ⑤ 市の子育てポータルサイト「はっぴー・ネット」への情報発信

IV 子どもと文化に関する学習・研修事業

V 行政・諸団体とのネットワーク事業

- ① ミュージアムフェスティバル実行委員として「古今亭 志ん八さん落語会」担当 6/4（日）
- ② 「子どもるーぷまつり」6/25（日） 袖ヶ浦市との共催
- ③ 「ほわりん」 代宿児童館と協力

会員交流の活動

- ・会員交流会（るーぷのおしゃべり会） 毎月1回開催 会員同士の自由な交流の場